



第7回 田淵行男賞写真 作品公募 受賞作品を紹介します

昨年12月から作品公募を行い全国から70人・97作品・総枚数1208枚の応募がありました。

3月12日に選考会を行い、大賞の「田淵行男賞」を含む5賞と、「安曇野市長賞」を含むジュニア部門3賞の作品が選ばれました。受賞作品の一部(敬称略・組み写真のうちの一部)と田淵行男賞を受賞した中野陽介さんの声を紹介します。

田淵行男記念館 Tel72-9964



VOICE

中野 陽介さん
(福島県只見町)

憧れの田淵行男さんの名前がついた賞をいただきうれしく思います。私は写真を続けるにあたって、安曇野の地で育まれた田淵さんの自然への深いまなざしと情熱に触れ、その世界観に魅了され、励まされてきました。今回の受賞をきっかけに今後も自然と人との関係を考え、伝えられるようさらに努力を重ねていきたいと思っています。

1	2
5	3
6	4
8	7
9	

1・2. 田淵行男賞「雪と共に生きる～雪国・福島県只見町の自然と人の暮らし～」3. フォトコン賞「ゼフィルスの森～初夏にきらめく命の躍動～」武並完治(岡山県新見市) 4. 岳人賞「TORSO 地形観察」竹下光士(京都市) 5. 山と溪谷賞「厳しくも豊かな自然が作り出す命の物語」茂野優太(静岡県沼津市) 6. BIRDER賞「雷鳥～四季を纏う神の鳥～」高橋広平(安曇野市) 7. ジュニア部門安曇野市長賞「鳥に食べられる昆虫達」矢花沙織(安曇野市) 8. 特別賞「空中姿勢」中村啓汰(松本市) 9. 特別賞「春を待ち望んで」伊東航太(安曇野市)

作品の詳細・選評などはHPをご覧ください



鐘の鳴る丘集会所オープニングセミナー



鐘の鳴る丘集会所は芸術家の活動拠点として6月にリニューアルオープンします。それを記念して同施設の今後の活用や安曇野のアートのこれからなどをテーマにセミナーを開催します。

日6月8日(日) 13:30～15:00

場鐘の鳴る丘集会所 費無料 定20人(先着順)

申5月27日(火)から6月6日(金)に電話で

他手話通訳・要約筆記を希望する人はご相談ください

問文化課 Tel71-2463 Fax71-2338

貞享義民記念館 講座・イベント情報 貞享義民記念館 Tel77-7550



■貞享騒動旧跡巡り

貞享騒動にまつわる旧跡や伝承の地など、安曇野市と松本市の約15カ所をバスで巡ります。

日6月14日(土) 8:30～17:00

場貞享義民記念館集合・解散

対市内在住・通勤・通学者

講寺島俊郎(館長)

費500円 定20人(先着順)

持昼食 申5月27日(火)から電話で

■赤蓑騒動の記録を読もう(全8回)

文政8(1825)年、松本藩で起こった百姓一揆「赤蓑騒動」に関係する古文書を読み解きます。初めて古文書を読む人でも気軽に参加できます。

日6月28日、7月12日、8月2日・23日、9月6日、

10月4日・18日、11月8日 土曜日

13:30～15:30(10/18のみ9:30～11:30)

場研修室 講太田秀保さん(塩尻市文化財保護審議委員)

費各回300円 定20人(先着順)

申5月27日(火)から電話で

歴史・自然・文化 春の新刊紹介

市ではこの春、郷土の歴史や自然、文化などをまとめた下記の紀要やブックレットを発行しました。



豊科郷土博物館紀要第12号

販売場所 豊科郷土博物館

費500円(税込)

問豊科郷土博物館

Tel72-5672



博物館ブックレット6

安曇野自然観察フィールドガイドvol.2

販売場所 豊科郷土博物館

費500円(税込)

問豊科郷土博物館 Tel72-5672



文書館紀要第6号

販売場所 文書館

費500円(税込)

他市HPでご覧いただけます

問文書館 Tel71-5123



「安曇野市誌」ブックレット3

安曇野文化圏の生成

販売場所 文書館・豊科郷土博物館

費500円(税込)

問文化課 Tel71-2465